



「CATY」の名前は「Campus」と「CATY」からの造語で、地域と大学の相互理解、交流促進を目的として生まれました。「地域との共生、社会に学ぶ」を合い言葉に、高等教育機関としての教育研究の成果を、地域に発信します。また学生が取材活動を通じて、読む・書く・話すといった能力を開発していくことも意図しています。

http://www.kokugakuin-jc.ac.jp

# News CATY

ニュース キャティ

2022年3月

第144号

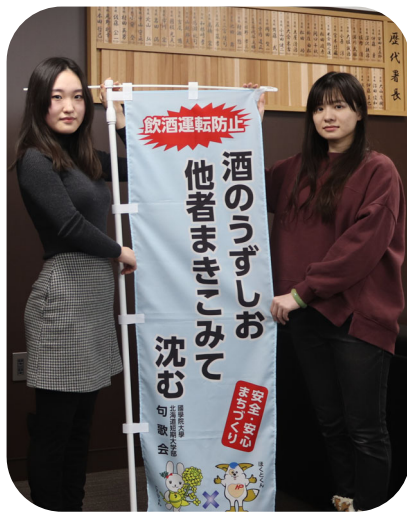
発行/國學院大學  
北海道短期大学部  
滝川市文京町3-1-1  
TEL0125-23-4111 FAX0125-23-5590  
編集事務局長 矢口元晴

### 【学長賞】

▽NPO法人ゆにこみゆーん理事メンバー 代表/木村朱里(総合教養学科2年)  
子どもたちの未来のために、地域の活性化や子どもの居場所づくり、学びの場を提供するなどの積極的な活動、さらにはその目的達成のためのNPO法人設立に尽力したことが高く評価されました。



▽句歌会 代表/矢代晴子(国文学科2年)  
昨年7月本学と滝川警察署が締結した協定の一環として、滝川警察署と共同で詐欺被害や飲酒運転防止の啓発用防犯旗の製作にあたり、標語作品を提供し、地域の防犯に積極的に貢献したことが高く評価されました。



## 優れた学生生活活動に学長賞、学長奨励賞を授与



卒業おめでとう(ご)ございます。新型コロナウイルスの感染拡大で社会も大学も翻弄されていますが、皆さんは立派に卒業を修め卒業に至りました。コロナ禍はまだ続くでしょうが、この困難な状況を経験したことは皆さんのこれからの必ず役立つものと確信しています。

また、コロナ禍においても、様々なもに顕著な活躍をしたことで学長奨励賞を受賞しました。活動を精力的に行った人も多くいます。なかでも句歌会(代表/矢代晴子さん)NPO法人ゆにこみゆーん代表/木村朱里さんの活動が高く評価され、学長賞を、オープンキャンパス年間スタッフ(代表熊谷友希さん)とキヤリアサポーターの山本咲耶さんと授与しました。

## 次のステージを見据え、自信を持って

國學院大學北海道短期大学部 学長 平野泰樹

## 受賞おめでとうございます



### 【学長奨励賞】

▽オープンキャンパス年間スタッフ 代表/熊谷友希(総合教養学科2年)  
学生主体のオープンキャンパスの企画・運営にあたり、熱意あふれるスタッフにより参加者の満足度を高められ、150名を超える過去最高の参加者となったことが高く評価されました。

### 【学長奨励賞】

▽山本咲耶(国文学科2年)  
学内ワークスタディとして就職を志望する学生のために積極的に支援に努めながら、自身の就職活動においても早期に内定を得るなど、その献身的な姿勢は他の学生の模範となることが高く評価されました。

## 本年度で退職の教員からメッセージ



太田信二先生

「教える」と「教えられる」と  
卒業生の皆さん、卒業おめでとう(ご)ございます。そしてこの春は私も新たな生活に旅立つ時です。この間の教育活動を振り返って卒業する皆さんになにか一言を、と考え始めました。

「教える」と「教えられる」との関係は、授業中「教える」は教員、そして「教えられる」は学生さんか等々、様々なことを考えるのだと思うので、それが別の人間の役割だと思っています。

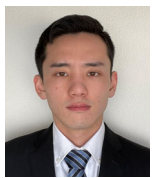


田代雄一先生

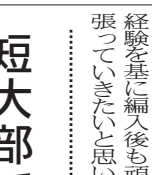
多くのエネルギーをもらいました  
卒業生として、まずは肯定的に理解されます。でも「教える」「教えられる」というのは、「教える」ということが、同時に「教えられる」という逆の矢印を内蔵しているという事です。たしかに、「教える」と「教えられる」という関係は、授業を進めつつ、授業を聞いている学生の表情を同時に見ています。そのことにより、自分の話がどれほど学生に届いているのか、自分の話に矛盾はないのか、自分がか等々、様々なことを考えるのだと思うので、それが別の人間の役割だと思っています。

## 「卒業特集」未来へ力強く抱負

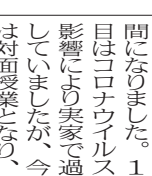
### 滝川での経験を糧に頑張ります



今、この2年間を振り返り、私は大きく成長できたと思っています。入学当初は遠隔授業が中心で、想像していた北海道での大学生生活(通学)ができていないのではないかと心配していました。しかし、先生方をはじめ、支援課の皆様が一丸となった取り組み、まもなく対面授業に移行することができ、学びはもとより、北海道での生活は、とても有意義なものとなりました。石狩川を下る方、又体験やパワースタディなど、北海道の雄大な自然を取り入れた多くの経験をすることができました。



短大での経験を糧に頑張ります  
この2年間は私にとってとても素晴らしいものでもあり、あれもこれも、それもこれも、それは短大で新しく出た経験です。



短大での経験を糧に頑張ります  
私は高校卒業時、進路を迷っていました。しかし、法を学びたいという気持ちで、それ以来、法を学ぶことに決まりました。

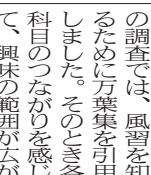


春から滝川の保育士になります  
この2年間を振り返ると、様々な経験や学びがあり、一番思い出に残っているのは、保育実習です。実習期間中は大変だと感じる時もありましたが、子どもたち、職員の方と関わるなかで学ぶことがたくさんありました。

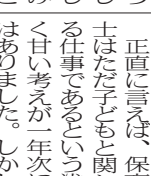
## 2年間で学んだ成果を仕事に



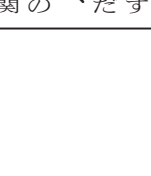
学校の話をすると、よく「将来はなにをやるの?」と聞かれます。4月から私は、図書館司書でも作家でもなく、眼鏡の販売員として働き始めます。学



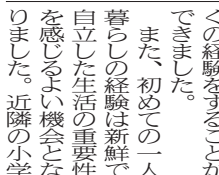
2年間で学んだ成果を仕事に  
入学当初は、民俗学へのほんやりした興味しかなかったため、なかなか不安でした。しかし、同級生と話すうちに、同じ学科でも興味の対象が違ってくるので、刺激を受



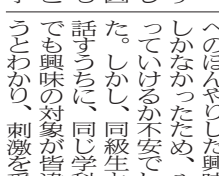
2年間で学んだ成果を仕事に  
就職後も、眼やレンズの仕組みなど新しく勉強することがあります。進歩していきながら、これをめんどろくさいなと思ってしまうのではないかと、2年間で得た一番の成果です。進歩させてくれた両親と、この環境を作ってくれた皆様に感謝しています。(国文学科2年/山本咲耶)



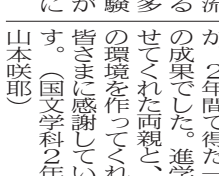
2年間で学んだ成果を仕事に  
正直に言えば、保育士は子どもと関わる仕事であるという浅く甘い考えが、一年にわたりありました。しかし、実習を通して、保育士は子どもたちのために環境を整え、子どもたちのほんの小さな変化も見逃さないように、よく観察し、子どもが言葉にするので、な



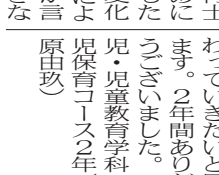
2年間で学んだ成果を仕事に  
入学当初は、民俗学へのほんやりした興味しかなかったため、なかなか不安でした。しかし、同級生と話すうちに、同じ学科でも興味の対象が違ってくるので、刺激を受



2年間で学んだ成果を仕事に  
就職後も、眼やレンズの仕組みなど新しく勉強することがあります。進歩していきながら、これをめんどろくさいなと思ってしまうのではないかと、2年間で得た一番の成果です。進歩させてくれた両親と、この環境を作ってくれた皆様に感謝しています。(国文学科2年/山本咲耶)



2年間で学んだ成果を仕事に  
正直に言えば、保育士は子どもと関わる仕事であるという浅く甘い考えが、一年にわたりありました。しかし、実習を通して、保育士は子どもたちのために環境を整え、子どもたちのほんの小さな変化も見逃さないように、よく観察し、子どもが言葉にするので、な



2年間で学んだ成果を仕事に  
就職後も、眼やレンズの仕組みなど新しく勉強することがあります。進歩していきながら、これをめんどろくさいなと思ってしまうのではないかと、2年間で得た一番の成果です。進歩させてくれた両親と、この環境を作ってくれた皆様に感謝しています。(国文学科2年/山本咲耶)



2年間で学んだ成果を仕事に  
正直に言えば、保育士は子どもと関わる仕事であるという浅く甘い考えが、一年にわたりありました。しかし、実習を通して、保育士は子どもたちのために環境を整え、子どもたちのほんの小さな変化も見逃さないように、よく観察し、子どもが言葉にするので、な